

## [重点施策Ⅱ] 水産業集積地域，漁業拠点の再編整備

### (1) 漁港・漁村 【P21-22】

#### ①漁港施設用地の嵩上げ工事

荷さばき所や漁港背後の水産加工団地など，県が管理する漁港施設用地の嵩上げ及び排水対策については，災害復旧事業と併せて平成23年11月から各種工事を実施しています。県管理の漁港施設用地については，令和元年度までに嵩上げが必要な25漁港全ての工事に着手し，狐崎漁港ほか18漁港が完了しました（完了率76%）。また，市町管理の漁港施設用地については，97漁港全てにおいて工事に着手し，77漁港が完了しました（完了率79%）。

#### ②高度衛生管理型荷さばき所の整備

全国的な水産物の生産・流通の拠点として，国民に安全・安心な水産物を提供するため，国が定めた高度衛生管理基本計画に基づき，高度な衛生管理に対応した荷さばき所などを一体的に整備しました。

平成30年度までに，本県5つの主要魚市場全ての復旧が完了し，HACCPに対応可能な高度衛生管理型魚市場へと生まれ変わりました。

令和元年度の主な事業		
課名	事業費（千円） [決算額]	事業名等
水産業基盤整備課 漁港復興推進室	20,405,451	水産基盤整備災害復旧費（再掲） 漁港施設機能強化事業費（再掲） 海岸保全施設整備事業費（再掲）

※過年度繰越がある場合は過年度繰越を含む金額を記載しています。

－令和元年度の主な取組－

① 漁港復旧の取組について

1 漁港施設の災害復旧

東日本大震災により県内にある142漁港全てが被災したことから、被災した漁港施設について、公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法に基づき復旧のための費用を国に申請し、査定を受け、災害復旧費が決定しました。その後、再調査が行われ、下表のように見直しています。

◆災害復旧費（漁港施設と海岸保全施設の合計） (令和2年3月末)

管理者別	査定件数	決定額	左の内訳	
			漁港施設	海岸保全施設
県管理	592件	1,780億円	1,166億円	614億円
市町管理	794件	1,560億円	591億円	969億円
計	1,386件	3,340億円	1,757億円	1,583億円

2 漁港施設の復旧状況

漁港施設の復旧については、震災直後から応急工事に着手し、平成23年12月から本復旧工事を進めています。

県管理漁港27港、市町管理漁港ともに、河川災害で復旧する2港（東松島市：野蒜漁港、松島町：高城漁港）と漁港施設の災害復旧を行わない1港（仙台市：深沼漁港）を除いた112港全てで着手し、令和2年3月末現在、完成率は、災害査定件数ベースで、県が88%、市町が92%、県全体では90%となっています。

◆令和元年度の漁港施設災害復旧の進捗 (令和2年3月末)

管理者別	査定件数	着手件数	完成件数	完成率
県管理	531件	527件	466件	88%
市町管理	720件	719件	659件	92%
計	1,251件	1,246件	1,125件	90%

また、漁業活動に必要な物揚場などの係留施設の復旧延長は、県と市町の合計で47.9kmありますが、令和2年3月末現在で46.3kmが完成し（完成率97%）、漁業活動に支障を来さないまでになっています。

これまでに、小鯖、鮎立、松岩、浦の浜、日門、泊（歌津）、波伝谷、寄磯、狐崎、桃ノ浦、網地、福貴浦、仁斗田、鮎川、磯崎、荒浜、の16港の災害復旧が完成（または概成）しております。

令和元年度においては、塩釜漁港新浜町三丁目岸壁など55施設が完成しました。

※概成：臨港道路等の一部は未完成であるが、防波堤、岸壁等の主要な施設の復旧は完了している状況

3 漁港施設の完成状況



(漁港復興推進室)

## ②海岸・漁港防潮堤の整備について

### 1 海岸防潮堤の復旧・復興

東日本大震災による津波被害を受け、海岸防潮堤の復旧・復興事業は、数十から百数十年に一度程度の比較的頻度の高い津波（レベル1）や高潮に対し、人命保護に加え、住民財産の保護、地域経済活動の安定化、効率的な生産拠点の確保を目的として整備を行うことが決まり、宮城県では県内海岸を22のユニットに分割して、津波到達のシミュレーションなどを行い、ユニットごとに計画高さを決定しました。

### 2 漁港海岸防潮堤の復旧・復興状況

漁港海岸の防潮堤は、県管理58箇所47.7km、市管理87箇所35.6kmの計145箇所83.3kmの整備を行っています。漁港海岸の防潮堤については、高さや位置、景観に対する地域住民や関係者からの要望が多く、合意を得るまでに時間を要していましたが、防潮堤の必要性に加え、景観や環境に配慮するとともに、イメージパースを作成するなど、防潮堤のイメージが掴めるよう工夫をしながら、説明を重ねた結果、令和2年3月末までに全ての箇所で合意が得られました。詳細設計・用地取得を経て、資材不足・入札不調対策を図りながら工事の発注を行った結果、令和2年3月末までに漁港海岸145箇所のうち、144箇所で工事に着手（着手率99%）し、52箇所で工事が完成（完成率36%）しています。

（令和2年3月末）

管理者	全体計画		合意状況		工事着手		完成状況	
	箇所数	延長(km)	箇所数	箇所(%)	箇所数	箇所(%)	箇所数	延長(km)
県	58	47.7	58	100%	57	98%	21	12.8
市町	87	35.6	87	100%	87	100%	31	11.4
合計	145	83.3	145	100%	144	99%	52	24.2

### 3 漁港海岸防潮堤の完成状況



（漁港復興推進室）